

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成30年8月9日 (2018.8.9)

【公表番号】特表2018-511838(P2018-511838A)  
 【公表日】平成30年4月26日 (2018.4.26)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-016  
 【出願番号】特願2017-560902(P2017-560902)  
 【国際特許分類】

G 0 9 F	9/00	(2006.01)
H 0 5 K	7/20	(2006.01)
F 2 8 F	3/04	(2006.01)
F 2 8 F	21/06	(2006.01)
F 2 8 D	9/00	(2006.01)

【F I】

G 0 9 F	9/00	3 0 4 B
G 0 9 F	9/00	3 3 6 E
G 0 9 F	9/00	3 2 4
G 0 9 F	9/00	3 5 0 Z
H 0 5 K	7/20	H
F 2 8 F	3/04	A
F 2 8 F	21/06	
F 2 8 D	9/00	

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月2日 (2018.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子ディスプレイを取り囲むハウジング及び前部パネルと、  
 前記前部パネルの周辺の部分に沿って配置される、開ループ流体を取り込むための取込ギャップと、  
 前記前部パネルの周辺の部分に沿って配置される、開ループ流体を排出するための排出ギャップと、  
 前記電子ディスプレイの後ろに配置されるチャンネルと、  
 開ループ流体が前記取込ギャップから前記チャンネルに移動可能な第 1 の気体経路と、  
 前記開ループ流体が前記チャンネルから前記排出ギャップに移動可能な第 2 の気体経路と  
 、  
 前記開ループ流体の流れを形成するように配置されるファンと、  
前記取込ギャップと前記排出ギャップとの間に配置されるバッファ・ゾーンと、  
前記バッファ・ゾーン内に設けられる中央隔壁と、  
 を備える電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 2】

垂直的に配置され、且つ前記第 1 の気体経路の少なくとも一部を形成する第 1 の側部チャンネルと、

垂直的に配置され、且つ前記第 2 の気体経路の少なくとも一部を形成する第 2 の側部チ

ャネルと、

を更に備える請求項 1 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 3】

前記第 1 の側部チャンネル内に設けられるチャンネル隔壁を

更に備える請求項 2 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 4】

前記チャンネル隔壁は、前記開ループ流体の垂直方向の流れを実質的に防止する、請求項 3 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 5】

前記取込ギャップ及び前記排出ギャップは、前記電子ディスプレイの意図された観察者と対向する、請求項 1 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 6】

電子ディスプレイと、

前記ディスプレイを取り囲むハウジングと、

前記電子ディスプレイの意図された観察者と対向するように、前記ハウジングの上に設けられる取込ギャップと、

前記電子ディスプレイの意図された前記観察者と対向するように、前記ハウジングの上に設けられる排出ギャップと、

前記電子ディスプレイの後ろに配置されるチャンネルと、

垂直的に配置され、且つ前記取込ギャップと前記チャンネルとの間の気体の通行を可能にする第 1 の側部チャンネルと、

垂直的に配置され、且つ前記チャンネルと前記排出ギャップとの間の気体の通行を可能にする第 2 の側部チャンネルと、

開ループ流体を前記取込ギャップに流入させ、前記第 1 の側部チャンネルを介して、前記チャンネルを介して、前記第 2 の側部チャンネルを介して、前記排出ギャップから排出させるように、配置されるファンと、

前記取込ギャップと前記排出ギャップとの間に配置されるバッファ・ゾーンと、

前記バッファ・ゾーンと同じ垂直方向の高さに設けられる中央隔壁と、

を備える電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 7】

前記第 1 の側部チャンネル内に設けられるチャンネル隔壁を

更に備える請求項 6 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 8】

開ループ流体用の第 1 の経路と循環ガス用の第 2 の経路とを有する熱交換器と、

前記循環ガスが前記熱交換器を強制的に通過するように、配置される循環ファンと、

を更に備える請求項 6 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 9】

前記チャンネルは、LED バックライトとプレートとの間の空間によって規定される、請求項 6 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 10】

前記取込ギャップは、前記アセンブリの第 1 の垂直方向の半分に設けられる一方、

前記排出ギャップは、前記アセンブリの反対の垂直方向の半分に設けられる、請求項 6 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 11】

前記第 1 の側部チャンネルからの開ループ流体を受け入れて前記電子ディスプレイの後ろのチャンネルに向ける、前記電子ディスプレイの後ろのドア・キャビティを

を更に備える請求項 6 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 12】

電子ディスプレイと、

前記電子ディスプレイを取り囲むハウジング及び前部パネルと、

前記電子ディスプレイの垂直方向の中央の上に配置され、且つ前記前部パネルと前記ハウジングとの間に位置する取込ギャップと、

前記電子ディスプレイの垂直方向の中央の上に配置され、且つ前記前部パネルと前記ハウジングとの間に位置する排出ギャップと、

開ループ流体用の第 1 の経路と循環ガス用の第 2 の経路とを有する熱交換器と、

前記循環ガスが前記熱交換器を強制的に通過するように、配置される循環ファンと、

前記取込ギャップと前記排出ギャップとの間であって前記電子ディスプレイの垂直方向の中央の近くに配置される中央隔壁と、

開ループ流体の流れを前記取込ギャップに入れて、前記熱交換器を介して、前記排出ギャップから出させるように、配置されるファンと、

垂直的に配置され、且つ前記取込ギャップと前記熱交換器との間の気体の通行を可能にする第 1 の側部チャンネルと、

垂直的に配置され、且つ前記チャンネルと前熱交換器との間の気体の通行を可能にする第 2 の側部チャンネルと、

前記第 1 の側部チャンネル内に設けられる第 1 の側部のチャンネル隔壁と、

前記第 2 の側部チャンネル内に設けられる第 2 の側部のチャンネル隔壁と、

を備える電子ディスプレイ・アセンブリ。

【請求項 13】

前記第 1 及び第 2 の側部のチャンネル隔壁は、開ループ流体の垂直方向の流れを実質的に防止する、請求項 12 に記載の電子ディスプレイ・アセンブリ。